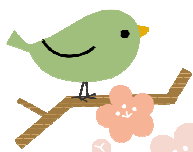


小島新開の家 高齢者デイサービス



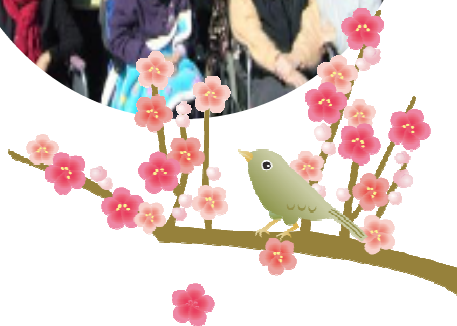
梅見

立春も過ぎ、暦の上では春なのに窓の外は銀世界…そんな日々も通り過ぎ、やっとお日様が顔を出した2月20~22日春の訪れを感じさせてくれる可憐な梅を探しに『ちゅーピーパーク』まで足を延ばしてきました。

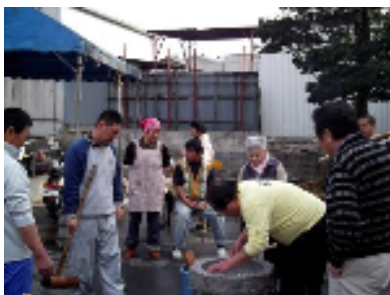
柔らかな風に運ばれて漂ってきたほのかな香、暖かい陽の光の中でつぼみが一輪、二輪と膨らみ始めた白梅、今にも満開になりそうな紅梅、そっと目を細めて見つめる利用者さんたちの眼差しはより一層柔らかく、その口元はゆっくりとほころんでいきました。

そんな利用者さんたちを見て、私達スタッフの胸の中にもポッと梅の花一輪咲きました。

春は静かに一步一步ですが確実にすぐそばまでやって来ていますね。(古本 八重子)



小島新開の家 障害者デイサービス



今年も小島新開恒例の**もちつき大会**を1月23日日曜日に行いました。

天候は快晴でとても気持ちの良い一日でした。今年は餅つきに加え、昼食を**カレーライス**にして同時進行で炊きだしました。餅つきは利用者の方、職員ともに大きな声で「よいしょっ よいしょっ」と大きな掛け声を一齐に掛け合いながら、とても楽しく行いました。



恒例！餅つき大会！

ついた端から、きな粉餅や安倍川餅にして美味しく頂きました。その後すぐに、昼食のカレーライスを食べました。「餅を食べた後で、すぐには食べられんよ」と一応に言われましたが、食べなかった方は一人もいませんでした。餅もカレーも足りなかったらとたくさん作りましたが、綺麗に無くなりました。一つも残りませんでした。



平均年齢が35歳の小島新開障害の皆さんの食欲はすごいなあと、ひとしきり感心しつつ、また来年もいっぱい餅つきをしたいと思います。(荒井 洋樹)

